

## 研究課題名「悪性腹水の治療選択に影響を与える要因に関する後ろ向き研究」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2015年1月1日～2016年12月31日の期間中に緩和ケアチームに介入依頼があった全症例の内、症状を伴う悪性腹水を有した40症例

### 2. 研究目的・方法

悪性腹水の出現は患者の予後が短い事を示唆する。悪性腹水は、腹部膨満感、食欲不振、呼吸困難、不眠、倦怠感、動きにくさなど、さまざまな不快症状を引き起こし迅速かつ確実な症状緩和が望まれるが、悪性腹水の治療に関して確立した指針は無く、個々の医療者の判断に委ねられているのが現状である。本研究の目的は、苦痛症状を伴う悪性腹水に対して行われている治療の現況を調査し、治療選択における課題を抽出し、今後行うべき臨床研究のデザインを探索することである。

2015年1月1日～2016年12月31日の期間中に緩和ケアチームに介入依頼があった全症例の内、症状を伴う悪性腹水を有した40症例を対象に、年齢、性別、がん種、担当科、身体情報経過表、血液・腹水検査データ、画像検査、治療経過記録等の情報を抽出し比較分析する。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴書、腹水に対する治療歴、合併症の発生状況、血液検査、画像検査等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 化学療法部 坪井理恵

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話番号：052-744-1903 FAX 番号：052-744-1903

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院化学療法部 教授 安藤雄一